



特定非営利活動法人

神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 387

Oktober 2023

NPO法人 神戸日独協会

〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通2-1-20 磯上公園内

神戸リガッタ・アンド・アスレティック倶楽部内

TEL/FAX 078-230-8150

郵便振替 01160-9-18199

E-mail: info@jdg-kobe.org URL <http://www.jdg-kobe.org/>

NPO JAPANISCH-DEUTSCHE
GESELLSCHAFT KOBE

Bei Kobe Regatta & Athletic Club

In Isogami-Park Yahata-Dori 2-1-20

Chuo-ku Kobe, Japan 〒651-0085

神戸日独協会主催

新任ドイツ総領事講演会・歓迎会のご案内

メラニー・ザクシンガー Melanie Saxinger 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事が9月にご着任になりました。

神戸日独協会は総領事様をお迎えして歓迎会を開催します。ご着任早々のご多忙にもかかわらず、総領事様はご家族でお出でいただき、歓迎会の前にご講演をさせていただきます。是非とも参加をして、新総領事様と親しくご歓談をしていただきたく、ご案内いたします。

日 時： 2023年11月5日(日) 17:30~20:00 (開場 17:15)

講演会： 17:30~18:00

演題： „Bedeutung des 9. November in der deutschen Geschichte“

「ドイツの歴史における11月9日の重要性」(通訳付き)

☆会報9月号でご案内した講演演題が変更になりました。近世ドイツ史にとって極めて重要な幾つかの事件が起こった11月9日を前に時宜にかなったご講演をしていただけます。

歓迎会： 18:10~20:00

会 場： 神戸リガッタ・アンド・アスレティック倶楽部ホール(2階)

神戸市中央区八幡通 2-1-20 磯上公園内

会 費： 4000円 (ケータリングビュッフェ形式、飲物は各自払い)

当日会場にてお支払い下さい。

申 込： 事前申込制。11月1日(水)までに電話・ファックス(078-230-8150)又はメール(info@jdg-kobe.org)にて事務室へ。

Empfang für die neue deutsche Generalkonsulin

Einen „Empfang für Frau Generalkonsulin Melanie Saxinger“ veranstaltet die Japanisch-Deutsche Gesellschaft Kobe am Anfang November. Vor der Feier hält sie einen Vortrag über „Bedeutung des 9. November in der deutschen Geschichte“

◇Datum : 5. November 2023 (Son.) 17:30 – 20:00

◇Ort: Halle von Kobe Regatta & Athletic Club

(Yahata-Dori 2-1-20, Kobe-Chuoku)

◇Kosten: 4000 Yen

◇Voranmeldung für Teilnahme bis 24.11. 2021 unterTel.: 078-230-8150 oder info@jdg-kobe.org

クリスマス祝賀会2023のご案内(予告)

神戸日独協会の最も伝統ある「クリスマス祝賀会」を下記のように開催します。本年は、ドイツ文化教室「ドイツオペラへの招待」を長年ご担当いただいてきた次郎丸智希先生が本年限りで講師をご勇退されますので、「次郎丸先生ミニコンサート」をしていただきます。祝賀パーティーでは恒例の「お楽しみ抽選会」などの企画を計画中です。詳細が決まり次第、ホームページや会報にてお知らせしますが、日程を是非ともご予約にお入れいただき、ご参加ください。

日 時: 2023年12月10日(日)17:00～

会 場: 神戸リガッタ・アンド・アスレティック倶楽部ホール

会長からのご報告とお願い

神戸日独協会会長 柘田 義一

10月12日に今年度上半期を総括するための神戸日独協会理事会を開催しました。今年度上半期は「事務所の移転」という阪神・淡路大震災以来の協会にとって大きな事案がありました。この理事会では先ずは事務所移転が順調に行われたことが報告されました。神戸国際会館退出に関する、新事務室の改装に関する、引越に関する諸経費などは5月の総会にて見積もられた額を大幅に下回ることが出来ました。この移転に関わる特別出費は新たに必要になったホワイトボードなどの備品費等に限られました。これも引越に関わる梱包・開梱などの人手を要する作業には会員有志の方々のご協力のお蔭様と心より感謝しています。

そして何よりも大事なのは、移転に伴う協会の今後の活動です。これまで会員の方々からの会費の多くは事務所維持のための経費に費やされてきました。今後は事務室維持の経費は大幅に軽減されますので、協会活動を通じて会員の皆様に還元されなければなりません。今後はこれまでにまして協会財政の健全化に努めてまいります。

また理事会では今後の活動についても議論がなされました。長きにわたったコロナ禍後はあらゆる

る分野で様変わりしました。特に国際交流を目的とした我々のような国際交流団体にとっては、単なる「人の往来の復活」ではない問題が提起されています。言うまでもなくコロナ禍中でのIT技術の進歩があり、その我々の生活への一部化です。我々の活動もIT技術を大いに活用しなければなりません。特にドイツ語講座・ドイツ文化教室での活動、ドイツに関する啓発活動、何よりも協会活動の市民への広報等々。いわゆるこれまでのように「ドイツ好き」の輪を広げるためには、何をどのように発信すべきなのでしょうか。あるいは「新しきドイツ好き」とどのように仲間づくりをしましょうか。新事務室への移転という「新しき環境での協会活動」にとって「協会からの発信」及び「協会への受信」は極めて重要な課題です。これについては理事会と企画委員会にて継続協議となっています。会員の皆様にも、企画委員会にて或いは文書等により是非ともご意見をお寄せください。

主催行事報告



オクトーバーフェスト in 神戸2023に参加して

会員 清水 裕子

例年に無い残暑が続いていた2023年9月30日(土)、約50名の参加者による Ein Prosit, ein Prosit, der Gemütlichkeit! の歌声と乾杯で「オクトーバーフェスト in 神戸2023」は始まりました。

映画「サウンド・オブ・ミュージック」でおなじみの Edelweiß では、岩島さんのカウベル演奏がステージに華を添えていました。「アヒルのダンス」や参加者全員を巻き込んでの「ムカデの行進」は、神戸日独協会のビールイベントでは無くてはならないもので、これからも続けて頂きたいと思えます。イベント参加者の楽しそうな写真は神戸日独協会のホームページにも掲載されていますので、ご覧になって頂ければと思います。

岩島さんの伸びやかな歌声は、「ドイツ歌声サロン」で今後聴かせて頂く事が出来ます。このサロンではビアソングだけでなく、ドイツの愛唱歌なども紹介頂けるようです。

オクトーバーフェスト内で配られたお皿も、新規会員サークル「ハントアルバイトの会(ポーセラーツ)」で作る事が出来ます。この会では「自分の作品を作る楽しみ」がありますし、プレゼントとしても喜ばれるものが簡単に作れます。

新しい事務所に移転して、イベントや会員のサークル活動も新しい取り組みが始まっています。会員を初めとして、いろいろな方々にも参加して頂き、神戸日独協会の活動が盛り上がる事を期待しております。

会員サークル

新規会員サークル紹介

ハントアルバイトの会 (ポーセラーツ)

11月より手仕事による製品作りのお好きな方の「会員サークル ハントアルバイトの会」が活動します。カルチャー教室などでビーズ&ジュエリー刺繍やポーセラーツ等を学ぶ「ぶどうの木」を主宰している堀田真美子さんを講師としてお招きして、初めは磁器への絵付けの基礎講座として、急須などの和風ティーセットに転写紙による絵付けを教えてくださいいただきます。初回は「年の皿」を製作します。自分のデザインによる食器作りを楽しみましょう。ご参加をお待ちしています。

講師：堀田真美子さん

日時：11月26日(日)14:00~16:00

場所：神戸日独協会事務室兼教室

会費：3000円 (材料費+窯焼き代+道具使用料)

参加条件：一般公開ですので、神戸日独協会会員以外にも多くの方のご参加をお待ちしています。

申込：毎月第3水曜日までに事務室へメール・電話・ファックスでお申し込みください。

Tel/Fax 078-230-8150 E-Mail : info@jdg-kobe.org

ドイツ歌声サロン

10月より「ドイツの歌を歌う会」が復活しています。

この会は、協会主催「ビアフェスト」などでお馴染みの岩島佳子さんを講師として、ドイツ歌曲・オペラの名曲、ドイツの流行歌や映画音楽(リリーマルレーン、会議は踊るなど)、ビアソングのみならずドイツの家庭や集会で広く歌われ、日本でも親しみ歌い継がれてきたドイツの愛唱歌をも採り上げています。10月と11月は、Edelweiß (エーデルヴァイス)、Das Kufsteiner Lied (Die Perle Tirols) (クフシュタインの歌 (チロルの真珠))、An die Freude (歓喜の歌、ベートーヴェン交響曲第9番第4楽章で歌われる第一主題)を歌います。

講師：岩島佳子さん

日時：2023年10月28日(土) 11月25日(土) 13:30~15:00

場所：神戸リガッタアンドアスレチック倶楽部教室及び神戸日独協会事務室兼教室

参加費：2000円

参加条件：一般公開ですので、神戸日独協会会員以外にも多くの方のご参加をお待ちしています。ドイツ語の歌を主として歌いますが、ドイツ語を知らない方もご配慮しますので、是非ともご参加ください。

申込：毎月第3金曜日までに事務室へメール・電話・ファックスでお申し込みください。

Tel/Fax 078-230-8150 E-Mail : info@jdg-kobe.org

ドイツ語談話室

第227回ドイツ語談話室

日時：2023年9月16日(土) 14-16時

場所：KRAC 内 神戸日独協会会議室

テーマ：スペイン

今回の司会は松浦庸夫氏が担当され、スペインは日本の国土の1.3倍の大きさだが、人口は日本の約1/3であることを話された。良く知られているサクラダファミリアは、ガウディが亡くなってから100年近くになるが、まだ一部建設が続けられている事や、サッカーのレアルマドリッドはヨーロッパでも強豪の一つ、など話された。また、国も広いが話されている言葉も地方ごとに多くありそれぞれの地方文化圏を形成している。

以下に参加者の皆さんの発言を一部紹介する。

—スペインの南部、アンダルシア地方は独特の文化圏で、素晴らしい自然と街々の景色が相まって美しい。

—サッカーのレアルマドリッドはヨーロッパでも強豪のチームで、優秀な選手を輩出している。

—バレンシアで健康トレーニングのセミナーに参加したが、街は白をベースとした素晴らしく明るい環境で、とても気持ち晴れやかになった。目のトレーニングやヨガなど健康な体の為のレッスンが続いた。

—スペインと聞くと、すぐに思い浮かべるのは、フラメンコやパエリヤ、サクラダファミリアの建設が続く話だ。

—バレンシア地方の教会の建物は、実に美しい建築物が多い。

—宣教師のフランシスコ・ザビエルが平戸で活躍していたころに、日本とヨーロッパの文化の違いを強く感じていて、同じく宣教師であった Luis Frois がそのことを本に残している。

—50年以上前スペインから日本に来て働いていたスペイン人同僚達を、最近スペインを訪れる旅をしたが、とても懐かしかった。

—25年以上前、スペインに3週間、主に南部地方のセビリア、コルドバ、マラガ等を訪ねた。多くの老人たちが広場でペタンクをしており、子供たちは所かまわずサッカーボールをけり合っていたのを思い出す。

—スペイン南部の街のレストランでは、定食に必ずワインが含まれていた。スペインのワインは質が高く、しかも値段はとても安い。

—スペインで食べたイワシ料理は、単純な塩焼きだったが、新鮮なイワシの味が素晴らしかった。またワインにもよく合った。

今後のドイツ語談話室の予定：

第229回 2023年11月18日(土) 14-16時 テーマ：何にお金を使うか

Protokoll der 227. Deutschen Gesprächsrunde

Zeit: Samstag, 16. September 2023, 14 bis 16 Uhr

Thema: Spanien

Dieses Mal hatte Herr Tsuneo Matsuura die Gesprächsleitung und sprach zuerst davon, dass Spanien etwa 1,3-mal so groß ist wie Japan, aber nur ein Drittel der Bevölkerungsdichte hat. Des Weiteren sprach er von der bekannten Sagrada Familia, die noch immer teilweise im Bau ist, obwohl der Architekt Gaudi schon fast 100 Jahre tot ist. Bekannt ist Spanien auch für Fußball mit Vereinen wie Real Madrid, die zu den stärksten in Europa gehören. Das Land ist groß, in den einzelnen Regionen, die jeweils eigene Kulturkreise bilden, werden unterschiedliche Sprachen gesprochen.

Hier einige der Wortmeldungen zum Thema:

- Andalusien, im Süden Spaniens, ist eine einzigartige Kulturlandschaft mit einer wunderschönen Kombination aus herrlicher Natur und Stadtlandschaften.
- Real Madrid versammelt eine Menge der hervorragendsten Fußballspieler Europas.
- Eine Teilnehmerin nahm an einem Gesundheitsseminar in Valencia teil. Die Stadt ist hell mit viel Weiß, was sehr erfrischend ist. Es gab eine Reihe von Übungen für einen gesunden Körper, einschließlich Augentraining und Yoga.
- Wenn man an Spanien denkt, fallen einem zuerst Flamenco, Paella und der laufende Bau der Sagrada Famillia ein.
- Die Kirchen in der Region Valencia sind besonders schön.
- Als der Missionar Francisco Xavier in Hirado tätig war, wurde er sich der kulturellen Unterschiede zwischen Japan und Europa stark bewusst. Luis Frois, ein anderer Missionar, schieb darüber in einem Buch.
- Eine Teilnehmerin hatte vor etwa 50 Jahren einen Kollegen aus Spanien, der damals nach Japan gekommen war, um hier zu arbeiten. Diesen hat sie kürzlich in Spanien besucht, wobei ihr viele schöne Erinnerungen wach geworden sind.
- Vor mehr als 25 Jahren besuchte ein Teilnehmer für drei Wochen Spanien, hauptsächlich die südlichen Regionen Sevilla, Cordoba und Malaga. Er erinnert sich daran, dass viele alte Leute auf den Plätzen Pétanque und die Kinder Fußball spielten.
- In den Restaurants der südspanischen Städte war der Wein immer im Menü enthalten. Spanischer Wein ist von hoher Qualität, trotzdem aber sehr preiswert.
- Ein Teilnehmer hat in Südspanien nur mit Salz gegrillte Sardinen gegessen, deren Geschmack wunderbar war. Sie passten auch gut zum Wein.

Nächste Treffen:

Samstag, 18. November 2023, 14 bis 16 Uhr, Thema: Wofür ich mein Geld ausgabe

Stammtisch mit Zoom と **Stammtisch** について

「Stammtisch」は神戸日独協会の伝統ある会員によるサークル活動でした。この伝統を絶やさないようにと「Stammtisch mit Zoom」がコロナ感染下に感染防止と外出自粛の中で催されてきました。しかしながら対面形式による集会・会合が一般的になりましたので、他方の「Stammtisch」と統合して、今秋からの開催を目指して現在新たな「Stammtisch」を模索中です。

ドイツでの“Stammtisch”のように飲み物や茶菓を取りながら、気楽に会員同士のご歓談をお楽しみいただく会を目指しています。

毎回テーマを決めるか、ネイティブの方とどのように交流するか、会場は、飲食は、などなど今後の形式・運営方法についてのご意見をお寄せください。

会員の広場

このコーナーは、会報を通して会員相互の交流をしていただくための「広場」です。ご投稿をお待ちしています。今月は休載します。

(投稿規定: MSPゴシック12ポ、A4 1枚程度まで (多くの方に投稿していただくために、字数を厳守してください)、添付にて毎月第4月曜までに事務局へ)

11月の企画委員会開催のお知らせ

この会は協会と会員との交流のための会です。8月より会員の参加を得て、協会の事業について種々の企画を提案して下さり、協会の活動は活発化しています。是非とも参加し、協会の運営や企画などにご意見を下さい。

日時: 2023年11月11日(土)15:00~17:00

場所: 神戸日独協会事務室兼会議室

話題: 11月以降の事業予定、協会の発信について。

ご出席いただける方は、事務室へ電話・メールにてご連絡ください。当日参加も可。

事務室からのお知らせ

会報印刷・発送ボランティア募集

会報の印刷と発送を手伝ってくださる方を募集しております。是非ともお手伝いをお願いします。
次回の印刷と発送は11月26日(木)を予定しています。

会報の印刷は、これまで長年にわたり兵庫県国際交流協会の作業室を利用させていただいてきました。作業室内の印刷機が老朽化して使用できなくなりましたので、10月よりひょうごボランティアプラザ(JR神戸駅南の神戸クリスタルタワー6階)の印刷室にて印刷をすることになりました。印刷は現在2名の会員有志によって行っています。印刷のみならず、用紙(A3 1000枚)の搬入、印刷物の搬出など人手を要します。是非ともご協力をお願いいたします。

お手伝いいただける方は事前に事務局へご連絡下さい(TEL 078-230-8150)。

印刷： ひょうごボランティアプラザ(神戸市中央区東川崎町1-1-3、JR神戸駅南の神戸クリスタルタワー6階)の印刷室にて、

9:00より2時間程度

発送： 神戸日独協会にて、12:00～

これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込〆切 など
10月28日(土) 13:30～15:00	ドイツ歌声サロン	神戸リガッタアンドアス レティック倶楽部	当日参加可
11月 5日(日) 17:30～20:00	新ドイツ総領事歓迎会	神戸リガッタアンドアス レティック倶楽部ホール	11月2日(木)まで
11月11日(土) 15:00～17:00	企画委員会	神戸日独協会事務局	当日参加可
11月18日(土) 14:00～16:00	ドイツ語談話室	神戸日独協会事務局	当日参加可
11月25日(土) 13:30～15:00	ドイツ歌声サロン	神戸リガッタアンドアス レティック倶楽部	11月17日(金)まで
11月26日(日) 14:00～16:00	ハントアルバイトの会 (ポーセラーツ)	神戸日独協会事務局	11月15日(水)まで